

ヨコハマ恐竜展 2017

～動く! ほえる! 恐竜の森～

横浜市内の児童養護施設などの子どもたちを『ヨコハマ恐竜展 2017』に無料招待 『こどもミライ応援プロジェクト』で子どもたちに笑顔を

ヨコハマ恐竜展 2017 実行委員会(構成委員: 神奈川新聞社、パシフィコ横浜、横浜アーティスト、ドリームスタジオ)は、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会にご協力いただき、社会的養護の支援を受けている子どもたちを対象に、横浜市内の児童養護施設など 41 施設・団体を『ヨコハマ恐竜展 2017』に無料招待することとなりました。これは、青少年の育成を目的に、こどもミライ応援プロジェクト『太古の森にタイムトリップ』として企画したもので、初めての実施となります。

『ヨコハマ恐竜展』は、2014年に約20万人を動員した夏休みイベントです。3年ぶりの開催となる今回は、日本初となるティラノサウルス・スタンがトリケラトプス・ケルシーに襲いかかろうとする迫力の一瞬を捉えた全身骨格の対決展示や、トリケラトプスやデイノニクスなど人気の恐竜たちが動き、ほえる太古の森を再現した日本最大級の「恐竜の森」など、子どもたちに楽しんでいただける企画が盛りだくさんとなっています。

ヨコハマ恐竜展 2017 実行委員会は、本企画開催を通じて、さまざまな事情から、親元を離れて暮らす子どもたちなどに、恐竜の世界を知る機会と笑顔を届け、子どもたちの未来を応援できればと考えております。



<開催概要>

- ・企画名 ヨコハマ恐竜展 2017 こどもミライ応援プロジェクト『太古の森にタイムトリップ!』
- ・主催 ヨコハマ恐竜展 2017 実行委員会
- ・対象 「横浜市社会福祉協議会」の「児童福祉部会」の各施設の子どものみならず付添いの方 全 41 施設・団体
- ・参加費 無料

社会的養護とは (厚生労働省ホームページより引用)

社会的養護とは、保護者のない児童や、保護者に監護させることが適当でない児童を、公的責任で社会的に養育し、保護するとともに、養育に大きな困難を抱える家庭への支援を行うことです。社会的養護は、「子どもの最善の利益のために」と「社会全体で子どもを育む」を理念として行われています。

社会的養護が必要な子どもたちに支援を行っている横浜市内の施設・団体

児童養護施設 (11 施設)、母子生活支援施設 (8 施設・160 世帯)、乳児院 (3 施設)、ファミリーホーム (6 ホーム)、自立援助ホーム (5 施設)、児童自立支援施設 (2 施設)、情緒障害児短期治療施設 (1 施設)、里親会 (48 家庭)、児童相談所 (4 施設)

神奈川新聞社

神奈川唯一の地元紙である神奈川新聞は、2020年に創業130周年を迎えます。前身である「横浜貿易新聞」は、市民の日々の関心事である経済情報についてきめ細かく報道を続けてきましたが、その姿勢は今も変わりません。主要箇所には支局を配して、地域に密着したニュースはもちろんのこと、政治・経済・文化・スポーツなどの情報も豊富で、神奈川で生活する人々に親しまれています。



基本情報

社名：株式会社横浜国際平和会議場 所在地：横浜市中区太田町 2-23 横浜メディアビジネスセンター
代表者：代表取締役 並木 裕之 URL：http://www.kanaloco.jp

パシフィコ横浜

会議室、展示場、ホテルを1カ所に集約した「ALL IN ONE」をコンセプトに設計され、MICE開催に必要とされる全ての機能を備えた、国内最大級の複合MICE施設です。ホテルの美しくユニークな外観は風をはらむ「帆」をイメージ、国立大ホールは「貝」、展示ホールは「波」、会議センターは「光」をデザインし、ホテル海側の先端には、航海の安全を祈る「みちびきの像」が設置されています。『みなとみらい21事業』におけるリーディングプロジェクトとして、1991年に開業、「観光・MICE・創造都市 よこはま」のMICE拠点となっており、国際会議の開催において、国内トップの実績があります。



基本情報

社名：株式会社横浜国際平和会議場 所在地：横浜市西区みなとみらい 1-1-1
代表者：代表取締役 鈴木 隆 URL：http://www.pacifico.co.jp

横浜アーティスト

神奈川・横浜エリアの総合広告代理店として、イベント・広告・あらゆるエンターテインメントを通して、「伝えたい」メッセージを的確に発信いたします。長年のノウハウを活かして、広告・タレント斡旋・イベント事業はもとより、神奈川県内・横浜市内の主要な施設管理業務や運営業務、イベントの警備業務等事業の拡充に取り組んでいます。これからも皆様の心に残るような多彩なエンターテインメントをご提供し、様々な分野で事業を推進してまいります。



基本情報

社名：株式会社横浜アーティスト 所在地：横浜市中区山下町1番地 シルクセンター
代表者：代表取締役 野口 務 URL：http://www.y-artist.co.jp

ドリームスタジオ

1988年の創業以来、テーマパーク先進国であるアメリカのノウハウを導入し、国内で質の高いレジャーランドやテーマパーク、更に科学館、展示館などの事業計画・コンセプト企画に始まり、設計・建設・運営指導までを一貫して行ってまいりました。ハード部分に加え、各種集客事業についての市場調査や運営・コンサルティングについての調査企画、レジャー施設の運営管理マニュアル開発・トレーニングプログラム開発等、ソフト部分についても事業展開を行っております。



基本情報

社名：株式会社ドリームスタジオ 所在地：東京都港区南青山 1-15-18 リーラ乃木坂 2階
代表者：代表取締役 松本 公一 URL：http://dream-studio.co.jp

<ヨコハマ恐竜展 2017 開催概要>

開催日程	2017年7月15日(土)～9月3日(日)10:00～16:30(最終入場 16:00)
会場	パシフィコ横浜 展示ホール(横浜市西区みなとみらい 1-1-1)
主催	ヨコハマ恐竜展 2017 実行委員会(神奈川新聞社、パシフィコ横浜、横浜アーティスト、ドリームスタジオ)
後援	神奈川県、横浜市、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、川崎市教育委員会、相模原市教育委員会、横須賀市教育委員会、(公社)神奈川県観光協会、(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー、(一社)横浜みなとみらい21、テレビ神奈川
企画制作	ドリームスタジオ
特別協力	ブラックヒルズ地質学研究所
内容	・恐竜研究室：全身骨格標本、テーマ別化石、骨格展示、タッチステーション、動く骨格 ・恐竜の森：17体の恐竜ロボット ・恐竜 FUN ランド：化石発掘ひろば、発見洞窟、ハマノサウルスの卵を探せ！、対決！デイノニクス

※内容は変更になる場合がございます。

URL <http://yokohamakyoryu.jp/>